

平成24年度

地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会

総 会

日 時 : 平成24年 5月17日(木) 午前10時より

場 所 : 湖南省役所 西庁舎 3階 大会議室

平成24年度地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会総会

次 第

1. 開 会

2. 会長挨拶 湖南市長

3. 祝 辞 牛田 県議、辻井

4. 議 事

議案第1号	平成23年度事業報告について	承認
議案第2号	平成23年度歳入歳出決算について	承認
議案第3号	平成24年度事業計画(案)について	承認
議案第4号	平成24年度歳入歳出予算(案)について	承認
議案第5号	役員の改選について	

5. 地域高規格道路「甲賀湖南道路」の整備促進に関する提言書(案)の採択について

6. 閉 会

## 平成23年度事業報告について

### 1. 平成23年度総会

平成23年5月17日 湖南省役所西庁舎

- 案件 (1) 平成22年度事業報告について  
(2) 平成22年度歳入歳出決算について  
(3) 平成23年度事業計画(案)について  
(4) 平成23年度歳入歳出予算(案)について  
(5) 平成23年度整備促進に関する提言書(案)について

### 2. 要望活動

(1) 近畿管内要望(平成23年11月22日) ※7月19日台風により延期

- 要望先 ○国土交通省近畿地方整備局道路調査官  
○国土交通省近畿地方整備局滋賀国道事務所長  
○滋賀県副知事、土木交通部長、次長

(2) 中央要望(平成23年10月13日)

- 要望先 ○民主党陳情要請対応本部 筆頭副本部長、副本部長  
○国土交通省道路局長、次長  
○県選出国會議員

### 3. 開通式

栗東水口道路Ⅱ国道1号石部大橋(側道部)開通を祝う会

平成23年9月11日 石部大橋(側道部)付近会場

### 4. 幹事会

第1回幹事会 (平成23年4月27日)

- ・総会議案等協議

第2回幹事会 (平成23年6月16日)

- ・要望活動について
- ・開通式典について
- ・(仮称)栗東東IC名称変更について

第3回幹事会 (平成24年3月27日)

- ・要望書の検討について
- ・次年度総会等の日程調整について
- ・役員改選について




# 決 算 監 査 報 告 書

平成23年度地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会の  
歳入歳出決算について、関係帳簿並びに収支書類等をもとに監査し  
ました結果、適正に執行されていることを認めます。


平成 24年 4月 18 日

監 事 甲賀市議会議長

岩田孝之 

平成 24年 4月 6 日

監 事 栗東市議会議長

山本 章 

## 平成24年度事業計画(案)について

高規格道路をはじめとした主要道路網を構築することは、近接自治体の連携やそれぞれの地域が担う機能を相互に補完することが可能となり、今後の熟成された都市形成を図って行く上で大きな要因となるものです。

当地域内の国道1号は、甲賀市土山町から栗東市の国道8号合流付近までの、経済・産業の流通機能として、また周辺集落の生活道路として大きな役割を担っておりますが、近年、当地域における企業・商業施設の立地や、沿線の都市化が急速に進展していることから、本来の許容量をはるかに超える交通量となっているのが現状です。

道路整備を取り巻く社会情勢は大変厳しい状況ではありますが、国道1号の上記現状を解消するため、事業の早期完成を目指して、下記の事項を積極的に展開して参ります。

### 記

1. 栗東水口道路Ⅰ・Ⅱ工区、水口道路2工区整備事業の促進と必要な予算の確保。
2. 栗東水口道路Ⅰ・Ⅱ工区、水口道路2工区の円滑な執行促進を図るための関係機関に対する要望。
3. 栗東水口道路Ⅰ・Ⅱ工区、水口道路2工区の促進に伴う必要な調査・研究。
4. 国道1号湖南市石部から(仮称)栗東東インターチェンジへの乗り入れ区間(栗東水口道路Ⅰ工区)の事業促進。
5. 栗東水口道路Ⅱ工区の4車線化の事業促進。
6. 水口道路2工区の現道拡幅の事業促進。
7. 甲賀市土山町田村橋以西(土山町区間)の現道拡幅及びバイパスルートの早期決定と事業化への取り組み。
8. その他本同盟会の目的達成に必要な事項。

議案第 4 号

平成24年度歳入歳出予算(案)について

平成24年度地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第1条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ625,000円と定める。

2 歳入歳出予算の科目の区分の金額は、次表「歳入歳出予算書」に定める。

(歳入歳出の流用)

第2条 歳出予算の経費に過不足が生じた場合は、各科目相互間において流用することができる。

平成24年度歳入歳出予算書(案)

【歳入の部】

(単位 : 円)

科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
款 項	目	節				
負担金	負担金	負担金	450,000	450,000	0	150,000円×3市
繰越金	繰越金	繰越金	174,176	197,173	△ 22,997	前年度繰越金
雑収入	雑収入	雑収入	824	827	△ 3	預金利息
歳入合計			625,000	648,000	△ 23,000	

【歳出の部】

(単位 : 円)

科 目			本年度 予算額	前年度 予算額	比較増減	備 考
款 項	目	節				
事業費	総務費	総務費	20,000	20,000	0	事務用品等消耗品
	事業促進費	事業促進費	589,000	612,000	△ 23,000	総会・要望等
	調査研究費	調査研究費	10,000	10,000	0	
予備費	予備費	予備費	6,000	6,000	0	
歳出合計			625,000	648,000	△ 23,000	

役員の改選について (案)

会 長	栗 東 市 長	野 村 昌 弘
副 会 長	甲 賀 市 長	中 嶋 武 嗣
理 事	湖 南 市 長	谷 畑 英 吾
理 事	栗東市議会議長	山 本 章
監 事	湖南省議会議長	森 淳
監 事	甲賀市議会議長	岩 田 孝 之



## 地域高規格道路「甲賀湖南道路」の整備促進に関する提言書(案)

甲賀・湖南地域は、滋賀県の南部に位置しており、旧東海道が縦貫していたことから、京阪神経済圏と中京経済圏を結ぶ交通の要衝として栄え、国道1号沿線地域の産業経済は名神高速道路の開通と相まって、目覚ましく発展してきました。

また、平成20年2月に開通した新名神高速道路は当初の予測交通量を大きく上回り、加えて、沿線における企業立地等の動向が高まり、今後益々、国道1号の交通需要の増大が見込まれます。

しかしながら、国道1号は流通道路網の頸部に位置する道路であるにもかかわらず、片側1車線区間があることや、交通量の増大により、慢性的な渋滞や交通事故、さらには通過交通車両の生活道路への進入等の深刻な問題が生じており、地域の産業経済および周辺住民の生活環境に重大な影響を及ぼしております。

このため、国土交通省におかれましては、平成10年度に甲賀市土山町から栗東市間を地域高規格道路の計画路線「甲賀湖南道路」に指定された以後、各工区で事業化が図られ平成13年4月に供用された水口道路朝国交差点の改良を契機に、平成19年12月には甲賀市地先において水口道路の3車線暫定供用、更に平成20年3月には湖南市地先において栗東水口道路Ⅱ工区が暫定2車線に、続く平成23年9月には現国道1号へ野洲川を渡河する側道橋が供用されました。これにより、これまでの慢性的な渋滞は漸く解消されつつありますが、名神高速道路(仮称)栗東東ICへの連絡と、先線の栗東瀬田バイパスへの接続や、新名神高速道路の甲賀土山インターと接続する土山バイパス区間が未着手となっていることも課題となっております。

こうした中、地域高規格道路の全区間の早期整備を図るため、関係3市(甲賀市・湖南市・栗東市)による地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会が連携し、国・県とともに、交通渋滞の解消をはじめ、災害時の緊急輸送路の整備および確保、将来の均衡ある地域発展とまちづくりのため、事業の進捗を図っていく必要があります。

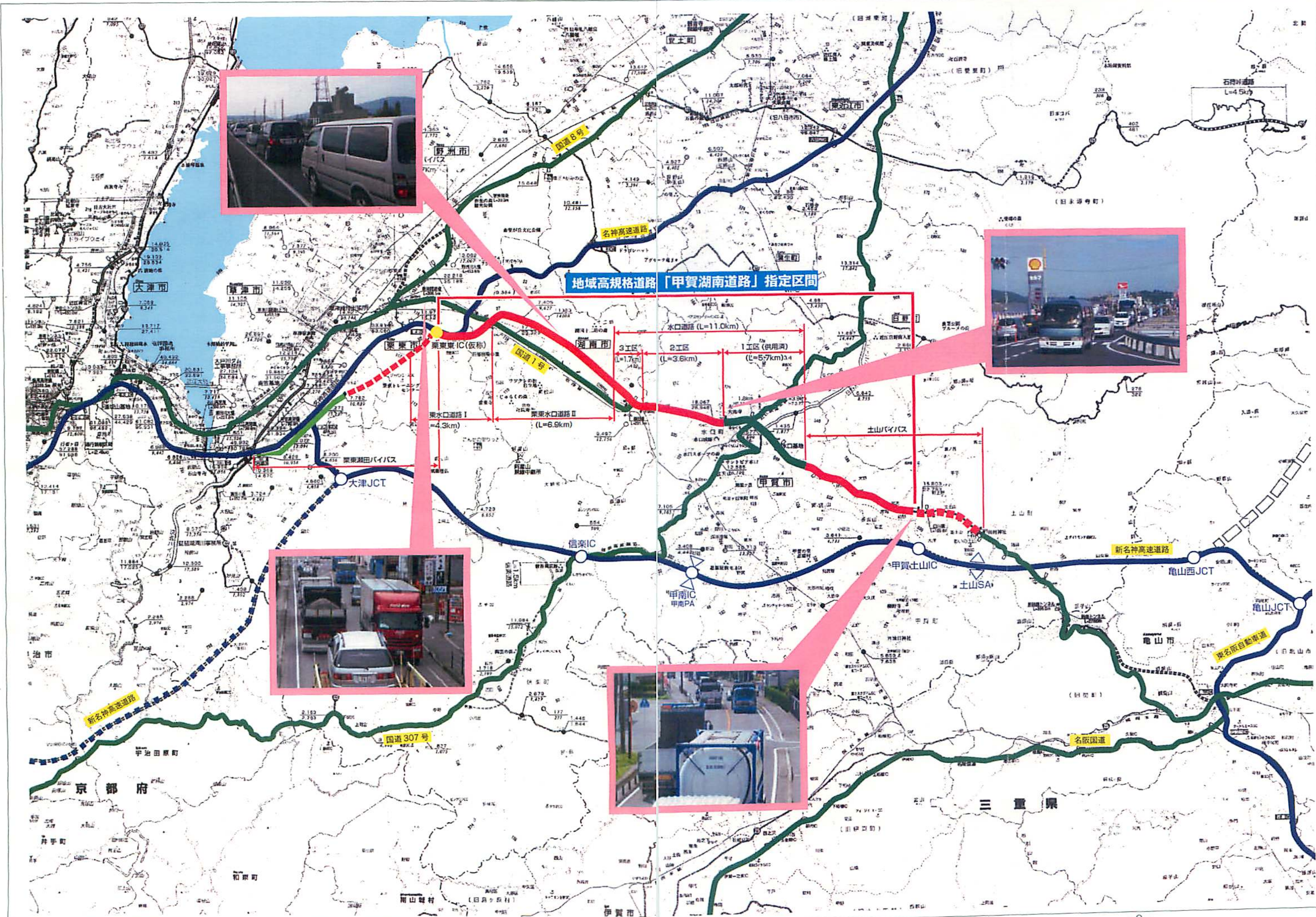
つきましては、財政事情の極めて厳しい折ではありますが、以下の内容について関係機関に提言致します。

### 記

#### 道路の整備促進

- (1) 水口道路2工区、栗東水口道路Ⅰ・Ⅱ工区の早期完成を図ること。
- (2) 調査区間指定済みの土山バイパス区間(土山～水口間)の早期事業化を図ること。
- (3) 栗東瀬田バイパスの早期完成を図ること。
- (4) 本地域は、人口増加率に比例して、自動車交通への依存度が極めて高く、地域高規格道路に接続する幹線道路をはじめ、日常生活を支える市道に至る道路網の整備のため、道路整備財源の確保を図ること。

以上



## 委員名簿

役職名	公職名	氏 名	備考
委 員	栗東市長	野 村 昌 弘	
	栗東市議会議長	山 本 章	
	栗東市議会副議長	下 田 善 一 郎	
	栗東市議会 環境建設常任委員長	田 村 隆 光	
	湖南市長	谷 畑 英 吾	
	湖南市議会議長	森 淳	
	湖南市議会副議長	植 中 都	
	湖南市議会 産業経済常任委員長	鵜 飼 八 千 子	
	甲賀市長	中 嶋 武 嗣	
	甲賀市議会議長	岩 田 孝 之	
	甲賀市議会副議長	橋 本 律 子	
	甲賀市議会 産業建設常任委員長	土 山 定 信	

## 顧問及び参与名簿

### 顧問

(順不同)

公職名	氏名	備考
滋賀県議会議長	家森 茂樹	
滋賀県議会議員	生田 邦夫	
〃	九里 学	
〃	谷 康彦	
〃	富田 博明	
〃	西川 勝彦	
〃	三浦 治雄	

### 参与

公職名	氏名	備考
滋賀県土木交通部長	美濃部 博	
滋賀県南部土木事務所長	徳島 英和	
滋賀県甲賀土木事務所長	辻井 孝司	
滋賀県土木交通部道路課長	川浦 雅彦	

### 担当部局名簿

栗東市建設部技監	寺山 正樹	
建設部長	竹内 隆	
建設部道路・河川課参事	久松 一清	
湖南市建設経済部長	青木 小司	
建設経済部次長	真野 常雄	
建設経済部管理監	小島 康裕	
建設経済部土木建設課長	下村 常明	
甲賀市建設部長	藤井 秀彦	
建設部次長	橋本 義信	
建設部建設事業課長	山本 泰彦	

## 地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会規約

(名称)

第1条 この会は、地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会（以下「この会」という。）と称する。

(目的)

第2条 この会は、地域高規格道路甲賀湖南道路（国道1号）整備の促進と早期完成を目的とする。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 路線調査に関する事業
- (2) 道路建設促進に関する事業
- (3) その他、この会の目的達成に必要な事項

(組織)

第4条 この会は、栗東市・湖南省・甲賀市の三市を会員として組織する。

(委員)

第5条 委員は、三市の市長、議会正副議長及び建設関係常任委員長をもって構成する。

(役員)

第6条 この会に会長1名、副会長1名、理事若干名、監事2名をおく。

2. 会長、副会長、監事については、総会において選出する。
3. 理事は会長が任命する。

(役員の仕事)

第7条 会長は会務を総括し、本会を代表する。

2. 副会長は会長を補佐し、会長に事故ある時はその職務を代理する。
3. 理事は会長より委任のあった事項を審議実行する。
4. 監事は、会計の監査を行う。
5. 役員の仕事は2年とし、再任を妨げない。

(会議)

第8条 会議は、すべて会長が招集する。

2. 会議の議長は、会長がこれにあたる。

(顧問及び参加)

第9条 会運営に指導、助言、協力を得るため顧問及び参加をおくことができる。

(理事会)

第10条 この会には理事会をおき、本会目的達成のために必要な審議実行を

行う。

(幹事会)

第11条 この会には幹事会をおき、三市の担当課長をもって構成する。

2. 幹事は、この会の所轄事務について委員を補佐する。

(事務局)

第12条 この会の事務局は、会長所在の市役所におく。

2. 事務職員は会長が任命する。

(会計)

第13条 この会の経費は通常会費、特別会費及びその他の収入をもって、これにあてる。

2. 通常会費は総会により決定する。

3. この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

付則

1. この規約は、平成6年7月11日から実施する。

1. この規約は、平成10年7月21日から実施する。

1. この規約は、平成13年10月1日から実施する。

1. この規約は、平成16年10月1日から実施する。

(参考)

地域高規格道路甲賀湖南道路整備促進期成同盟会 年次別役員一覧

年度	役職	会 長	副会長	理 事	理 事	監 事	監 事
H18 ~ H19		栗東市長	甲賀市長	湖南省長	栗東市議会 議長	湖南省議会 議長	甲賀市議会 議長
H20 ~ H21		甲賀市長	湖南省長	栗東市長	甲賀市議会 議長	栗東市議会 議長	湖南省議会 議長
H22 ~ H23		湖南省長	栗東市長	甲賀市長	湖南省議会 議長	甲賀市議会 議長	栗東市議会 議長
H24 ~ H25		栗東市長	甲賀市長	湖南省長	栗東市議会 議長	湖南省議会 議長	甲賀市議会 議長
H26 ~ H27		甲賀市長	湖南省長	栗東市長	甲賀市議会 議長	栗東市議会 議長	湖南省議会 議長
H28 ~ H29		湖南省長	栗東市長	甲賀市長	湖南省議会 議長	甲賀市議会 議長	栗東市議会 議長